

月/日 (曜日)	担当部局	TEL	発表者 (担当者)	その他 配付先
6/28 (水)	但馬県民局地域政策室 地域づくり課 但馬県民局新温泉土木事務所 河川砂防第1課	0796-26-3615 0796-82-5691	地域政策室長 宿南 広樹 (地域づくり課班長 濱名 良輔) 新温泉土木事務所長 小崎 隆志 (河川砂防第1課長 森安 里夫)	—

ひょうごフィールドパビリオン プレミア・プログラム
「自然エネルギーを活用した「湯がき体験」」魅力アップの取組
(川を渡る「飛び石設置」による春来川沿いの周遊性向上)

湯村温泉では、98℃、470ℓ/分の豊富な温泉を利用して、昔から温泉内を流れる春来川沿いで山菜などを湯に浸けて調理する「湯がき」が行われてきました。いまでも「荒湯」で、ゆで卵を茹でることが湯村温泉の観光スポットの一つとなっています。

こうした取組が、3月28日にひょうごフィールドパビリオンのプレミア・プログラムの一つとして認定され、地元の住民や観光協会では、2025年の万博に向けて、温泉全体の魅力アップの取り組みを行っています。

この取組の一つとして、「荒湯」のある春来川沿いの周遊性を向上させ、より親しみのある河川空間を創出するために、地元からの提案により、川を渡る「飛び石」を県民局で整備してきました。

このたび、本格的な夏の観光シーズンを迎えるにあたり、7月1日(土)より「飛び石」の利用を開始します。また、当日は、地元主催の「渡り初め式」が開催されますので、併せてお知らせします。



1 「飛び石」の概要

- (1) 飛び石 延長=10m 2箇所 (秋以降にさらに1箇所追加予定)
- (2) オブジェ カジカガエル、ハート (飛び石沿いに設置)

2 「渡り初め式」の概要

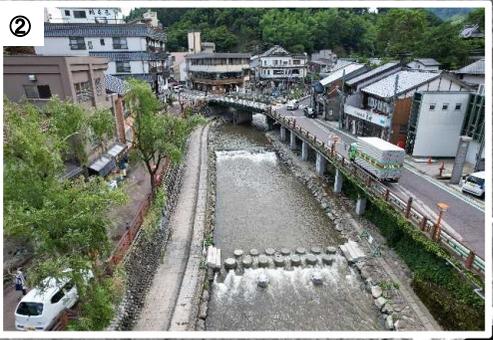
- (1) 日時 令和5年7月1日(土) 午前8:50より(小雨決行)
- (2) 開催場所 美方郡新温泉町湯 薬師湯前広場、ポケットパーク
- (3) 主催 湯村の街なみを検討する会、湯区、細田区
- 協力 湯村温泉観光協会、新温泉町おんせん天国室、
但馬県民局新温泉土木事務所

※取材を希望される場合は、下記問合せ先まで事前にお申し込み下さい。

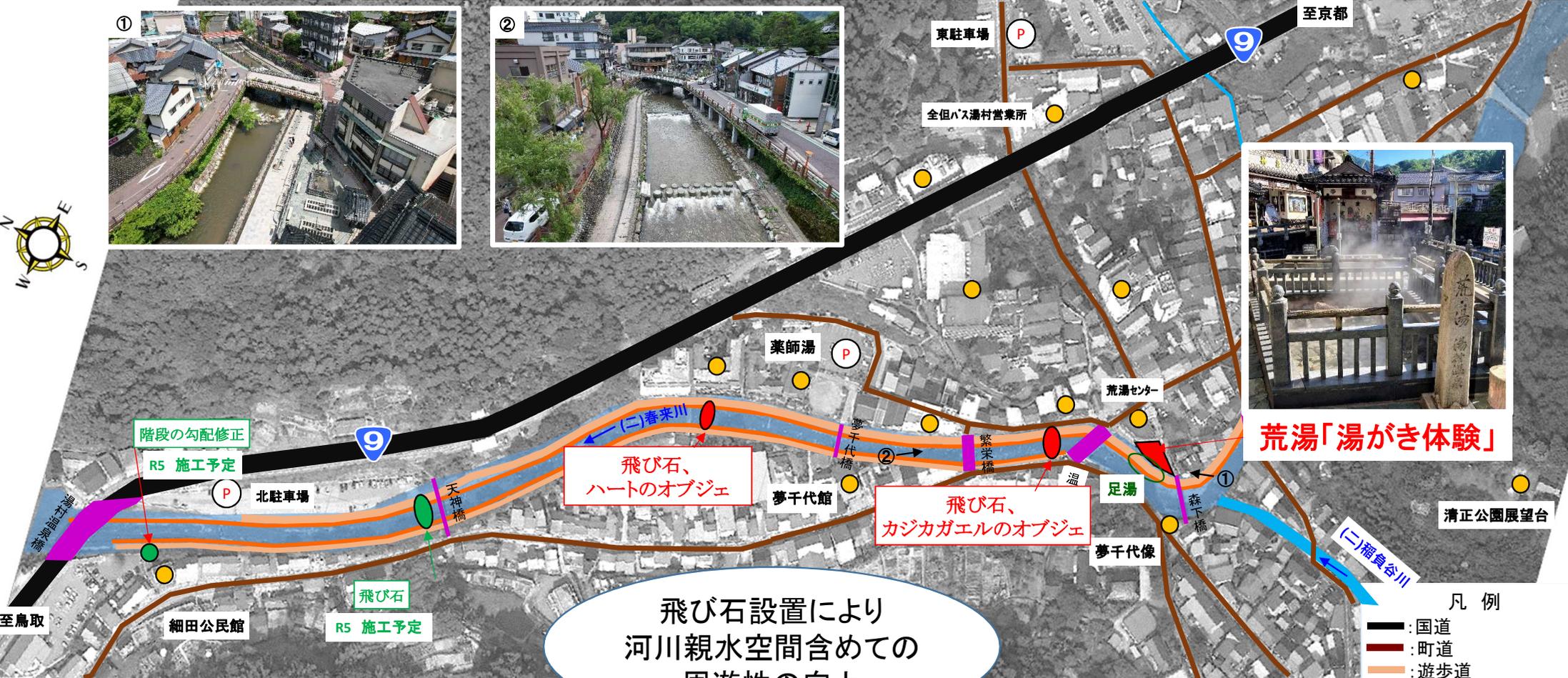
3 問合せ先

兵庫県但馬県民局新温泉土木事務所河川砂防第1課 森安(もりやす)
 TEL: 0796-82-5691 FAX: 0796-82-4448

自然エネルギーを活用した「湯がき体験」 ～ひょうごフィールドパビリオン(プレミア・プログラム)～



荒湯「湯がき体験」



飛び石設置により
河川親水空間含めての
周遊性の向上

- 凡例
- 国道
 - 町道
 - 遊歩道
 - 低水護岸(巨石張)
 - 観光施設、旅館等
 - 橋梁

位置図



(出典：新温泉町HP)

自然エネルギーを活用した 「湯がき体験」 (但馬) Blanching in hot spring water

- 湯村温泉では、1200年前の開湯以来、98℃、4700/分の豊富な温泉を利用し、入浴だけでなく、山菜などを湯に浸けて調理する「湯がき」が行われてきた。
- ここでは温泉文化が家庭の暮らしまで行き届き、現在では、湯がきだけでなく、含有される重曹を活用した洗濯や高温の温泉を活用した旅館の暖房等に活用されるなど、「生まれてから温泉三昧」の生活文化は進化を続けている。
- こうした取組は、温泉と水との温度差を利用した発電など、地域全体で温泉を最大限活用する新しいチャレンジにもつながっており、CO₂を排出しない環境に優しい取組への視座を与える。



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



12 つくる責任
つかう責任